

附属札幌中学校「学校だより」

# 藤 房

北海道教育大学  
附属札幌中学校

令和2年4月8日発行

No.1

## 挨拶

校長 萬谷 隆一

お子様のご入学・ご進級おめでとうございます。

今年度は、新型コロナウイルス感染症の影響でご心配をお掛けしておりますが、本校は4月7日に始業式、本日に入学式を無事に終え、全校生徒 343名、教職員39名でスタートいたしました。本年度も、本校に通う子どもたちのために、教職員一同、一丸となって精一杯努力して教育にあたる所存です。

どうぞ、保護者の皆様のあたたかいご理解と、ご協力、ご支援を賜りますようお願い申し上げます。



## 式辞

日増しに春のあゆみを感じられる今日の佳き日に、北海道教育大学附属札幌中学校に入学を許可された114名の皆さん、ご入学おめでとうございます。

つい先月まで小学生だった皆さんですが、今日から中学生になります。きっと期待と不安で胸をふくらませていることでしょう。心からお祝いの気持ちを伝えたいと思います。

明るい春です。うれしい気持ちでいっぱい、明るい春です。あたらしい学校、あたらしい仲間と、皆さんはどのような3年間を過ごすのでしょうか。そのプロセスでは、どんなドラマが待っているのでしょうか。そして3年後、皆さんはどのように成長しているのでしょうか。この附属札幌中学校での3年間は、皆さんの人生できっと大きな意味をもつ3年間となると思います。

附属札幌中学校は、75年の長い伝統を通じて「清新」「進取」「斉正」「親和」という四つの目標を大切にしてきました。すなわち、「清新」、いきいきと心と体をはたらかせること、「進取」、なにごとにも自ら進んで取り組むこと、「斉正」、品位と正義のある行動、「親和」、人と親しく交わり学ぶこと、を大切にしてきました。この3年間、ぜひ新しい仲間とともに、学びを深め、人として、互いに高め合っていってほしいと思います。

さて、皆さんはこの春、入学のうれしさにあふれた明るい春を迎えていますが、一方で、複雑な心持ちでこの春を迎えている人も多いと思います。新型コロナウイルスという目に見えない脅威に立ち向かいながら、私たちの社会はかつてない試練に向き合っています。その中で、皆さんも自分ができていることを考えながら、この間がんばってきたことと思います。外出や人と会うことにも気を使わなくてはならない状況で、皆さんはどのようなことを感じ、考えてきたでしょうか。

この大きな試練を通じて学ぶべきこととして、二つのことがとりわけ重要に思えてきます。そしてその二つこととは、これからの皆さんの学校生活においても、とても大切なことです。

一つは、一人一人が社会のために、何をすべきなのか、何ができるのかを考えることです。この春ほど、自分の行動を、社会全体の視点から捉え、自分を律することが求められたことはないと思います。普段であれば、なんでもなくていいことができない。友だちとも遊びに行くべきではないだろうなと思ったり、楽しくおしゃべりすることも控えなくてはと我慢したことでしょう。「これくらいだったらいいや」とか「自分には関わりのないことだ」など、頭をもたげてくる気持ちを我慢する日々が続いていると思います。きっと多くの方が自分と向き合いながら、がんばってきたと思います。まだまだ安心できる状況ではありませんが、そうした一人一人の努力と我慢こそ、私たちの周りにいる大切な人たちを守るために、住んでいる町や国を守るために、とても大切なのです。

ぜひ、そうした一人一人の責任ある心構えが、皆さんが属する社会、そして学校や学級を、支え、守り、創ってゆくのだということ、認識していただきたいです。それはこれからの3年間でも大変大切なことです。

もう一つ、感染症防止のために行動が制限される状況にあって私たちが強く感じることは、私たちにあっての、人と対話できることの意味の大きさです。人と会うこともままならない状況で、皆さんはきっと人との対話が少ない生活の息苦

しさを感じてきたと思います。私たちは社会的な「いきもの」であり、人とのコミュニケーションなしには生きてゆけないと言っても過言ではありません。自分が生き、生かされるためには、他者との対話がまことに大切です。ぜひ、この春新しい仲間、新しい先輩たちができた喜びをかみしめて、たくさん対話しながら絆をつくり、学びを深めていってください。

みなさんは本校のシンボルマークである藤の花を知っていますか。藤の花は、6月ごろに、薄むらさきの花が見事な房となって、たくさん連なって咲き誇ります。ぜひ皆さんも、そよ風の中で、ほほえみ、ささやきあう藤の花のように、たくさん仲間と対話をして、絆を強めてください。

保護者の皆様、お子様のご入学ほんとうにおめでとうございます。入学式にご臨席をいただくことができないことが、まことに残念ではありますが、心からお祝いを申し上げます。私どもは微力ではありますが、お預かりしたお子様が、たくましく成長するよう、尽力してゆく覚悟であります。中学生の時期は、心身が著しく発達する一方で、心が不安定になることがあります。そのため、お子様の健やかな成長のためには、学校と家庭が手を携えて歩まなくてはならないと考えております。どうぞ、私どもの教育にご理解を頂き、ご協力、ご支援を賜りますよう心からお願い申し上げます。

結びになりますが、新入生の皆さんの充実した中学校生活と健やかな成長を祈念し、式辞といたします。

## 学ぶということを考える

副校長 太田 和幸

新入生の皆さん、ご入学おめでとうございます。併せて、保護者の皆様、お子様のご入学おめでとうございます。教職員一同、お子様の入学を心待ちにしておりました。保護者の皆様にはこれから3年間、本校の教育活動に多くのご理解とご協力をいただくこととなります。どうぞよろしく願いいたします。

暦の上では4月になり、本来であれば新年度の清々しい気持ちのもと入学式を迎えるところでしたが、コロナウィルス感染症等の影響により、本当に異例な形での中学校生活のスタートとなりました。札幌市内でも、依然として感染症で治療に当たられている方もおられ、今後もすべての世代が感染に対して厳しく取り組まなければならない状況にあります。

昨日、学校再開を受けて本校の今年度が始まりました。在校生にとっては2月下旬の臨時休校以来の1日となりました。久しぶりの自分の学級での生活に、晴れやかな顔を見ることができました。本日の入学式を終え、明日からは全校生徒がそろっての学校生活が始まります。

さて、学校は文字通り「学びの場」ですが、古くから「なぜ学ぶのか」という問いがあります。この問いを向けられた時、一体どう答えるでしょうか。これが正解というものはないのですが、ここで二つの答えについて考えてみます。一つは「自分の力を伸ばしたいので学ぶ」という答えで、もう一つは「自分の力が足りないので学ぶ」という答えです。新入生のみなさん、在校生のみなさんはどちらの答えに近いでしょうか。最初の答えはプラスを増やしていくイメージで、後の答えはマイナスを減らしていくイメージになります。つまり、この二つは学ぶことに対する「立ち位置」の違いで、どちらも同じ方向を見ているものだと気付くでしょう。そして二つの答えに共通するのは、「自分の力」という部分です。学ぶことで自らのもつ力を今よりも伸ばしていくことが「学ぶということ」の意義であるといえます。

人には誰も得意なことがあれば苦手なこともあります。得意なことを伸ばしつつ、苦手なことを少しでも克服できるように取り組んでいく場の一つが学校です。そして、学びを通して身に付けたことは、長い人生を過ごすうえでの大切な基盤となっていきます。この附属札幌中学校には、新入生の皆さんが今もっている力を大いに伸ばす学びの場面があふれています。ともに過ごす先輩である2・3年生の姿はきっと、新入生の皆さんにとっての大きなあこがれの存在になることと思います。どうか安心して、のびのびと学んでほしいと願っています。

新入生の保護者の皆様には小学校の卒業式に続いて、お子様にとってまた親にとっての大切な節目となる行事に参列を見送っていただかなければならないことに、教職員一同も辛い思いをもっております。これからの学校生活がお子様一人一人にとって充実したものにしていくことに全力を尽くします。どうぞご支援をよろしくお願いいたします。



## 今年度の附属札幌中学校の教職員

校長 萬 谷 隆 一  
 副校長 太 田 和 幸  
 特別支援学級教頭 吉 呑 正 美  
 主幹教諭 新 井 拓 (国語)  
 特別支援学級主任 中 禰 真 介 (特別支援)

### ○第一学年

主任 A組 成 田 芳 (社会)  
 B組 小川原 周 太 (英語)  
 C組 渡 辺 景 子 (音楽)  
 D組 渡 辺 拓 生 (特別支援)  
 阿 部 永 (美術)  
 佐 藤 敦 (技術・家庭)  
 講師 橘 葉 子 (数学)  
 籬 泰 斗 (国語)  
 篠 原 隆之介 (特別支援)  
 新 田 浩 平 (特別支援)  
 雨 宮 かさね (特別支援)

### ○第二学年

主任 A組 鈴 木 真之介 (国語)  
 B組 田 丸 道 子 (技術・家庭)  
 C組 岩 本 和 馬 (数学)  
 D組 菅 原 祐 司 (特別支援)  
 柏 敬 太 (英語)  
 松 浦 祐 介 (保健体育)  
 山 角 亜沙美 (養護教諭)  
 講師 今 井 大 貴 (理科)

### ○第三学年

主任 A組 小 路 美 和 (理科)  
 B組 高 村 克 徳 (保健体育)  
 C組 山 田 浩 之 (理科)  
 D組 山 田 明 夏 (特別支援)  
 杉 本 泰 範 (数学)  
 田 口 祐 弥 (社会)  
 講師 川 股 直 樹 (社会)  
 ゲッツ 秀 子 (英語)

参事 佐 藤 享  
 事務補 坂 野 良 子  
 校務補 仙 名 いく美  
 校務補 阿 部 利 子  
 用務員 宮 前 俊 宏  
 心の相談員 尾 上 樹 里  
 スクールカウンセラー 益 子 洋 人

## 本校からのご協力をお願い

例年、年度初めにお伝えしておりますが、以下の内容について改めて保護者の皆様にご確認いただき、ご協力をお願いいたします。

## 本校行事、PTA活動への参画について ～共にあゆむ姿勢を大切に～

本校では、「共創の学校」の理念を大切に、互いに学び合い、高まり合うことができる場としての学校を目指しています。生徒の学びの姿を中心とし、保護者と教師が同じ方向に向かって子どもたちの成長を見守っていきたく願っております。今年度は、新型コロナウイルス感染症拡大の影響で、どの程度の活動ができるのか見通しが立たずご心配をお掛けしておりますが、状況を鑑み安心・安全に十分に配慮しながら活動を進めて参る所存です。何とぞご理解とご協力のほど、よろしくお願いいたします。

なお、本校では安全管理の徹底のため、来校者には事務室にて入校手続きをお願いしております。保護者の皆様につきましては、入校証の提示によってその手続きを省かせていただいております。行事や PTA 活動においてご来校の際には、入校証を忘れずにご持参ください。

## 欠席・遅刻等の連絡は直接お電話で

お子様が欠席または遅刻をする場合、必ず保護者の方から学校へ電話連絡をするようお願いいたします。特に本校は広域通学ということもあり、生徒の安全管理を考えますと始業時の登校状況の確認が必要です。朝のお忙しい時間帯とは思いますが、ご理解とご協力をお願いいたします。その際、教職員の朝の打ち合わせが 8:25～8:35 に行われますので、8:15までに連絡をしていただくようお願いいたします。

また、お子様が体調を崩したときなど、学校から早退しなければならない場合につきましては、保護者の方にお迎えをお願いしております。確実に保護者の方と連絡が取れるよう「家庭環境調べ」の保護者の連絡先につきましては、携帯電話等の番号を記載いただければ幸いです。

## 職員会議・研究日について

本校では、基本的に職員会議を月に1回、また、研究日を毎週水曜日に設定しております。全職員が集まり、会議を行っておりますので、緊急時以外の電話のお取り次ぎは控えさせていただいております。趣旨をご理解の上、電話はご遠慮ください。どうぞご協力をお願いいたします。（職員会議日および研究日につきましては、学校だよりや月行事予定表でご確認ください。）

## 個人情報ポリシーに関してご理解・ご協力を

本校では、生徒および保護者の方々の権利利益を保護するために、「個人情報の保護に関する法律」および関連政省令、指針等に基づき個人情報保護に向けて取り組んでいます。個人情報につきましては、その使用目的の範囲内で収集し、適正な管理と保護に努めておりますことにご理解ください。また、以下の2点につきまして、ご協力をお願いいたします。

### （1）「一斉連絡応答システム」について

緊急時等の連絡手段として、本校では、「一斉連絡応答システム」を取り入れております。緊急時のみならず、PTA 関係の連絡、修学旅行等における連絡等においても活用しているところです。ご登録していただいた携帯電話やスマートフォンに、学校から一斉メールを配信するものですが、流出することのないよう十分留意しながら運用して参ります。

なお、今年度より、メールアドレスのご確認も含め、年度当初に、全ご家庭にメールアドレスの（再）登録をお願いしたく存じます。近く、ご案内を差し上げますのでよろしくをお願いいたします。

### （2）研究紀要、学校だより、学年だより、ホームページ等における顔写真の掲載について

本校は研究推進校であり、生徒たちがよりよい学びを進めるための研究に取り組むことが使命の一つとなっております。研究紀要の発行などを通じて全道・全国に発信しておりますが、この時、研究成果を示すために、生徒たちが真剣に学ぶ姿を写真で掲載しております。また、この写真は、学校だよりやホームページ上にも転用されます。代表生徒の作文や、各種大会およびコンクールの結果報告等も含め、生徒たちの学ぶ姿、活動する姿が掲載されることをご承知ください。

なお、学年だよりでは、生徒たちの作文を写真付きで掲載させていただく場合があります。学年だよりは外部には配付せず、該当学年のご家庭にのみ配付するものです。ご理解いただければ幸いです。

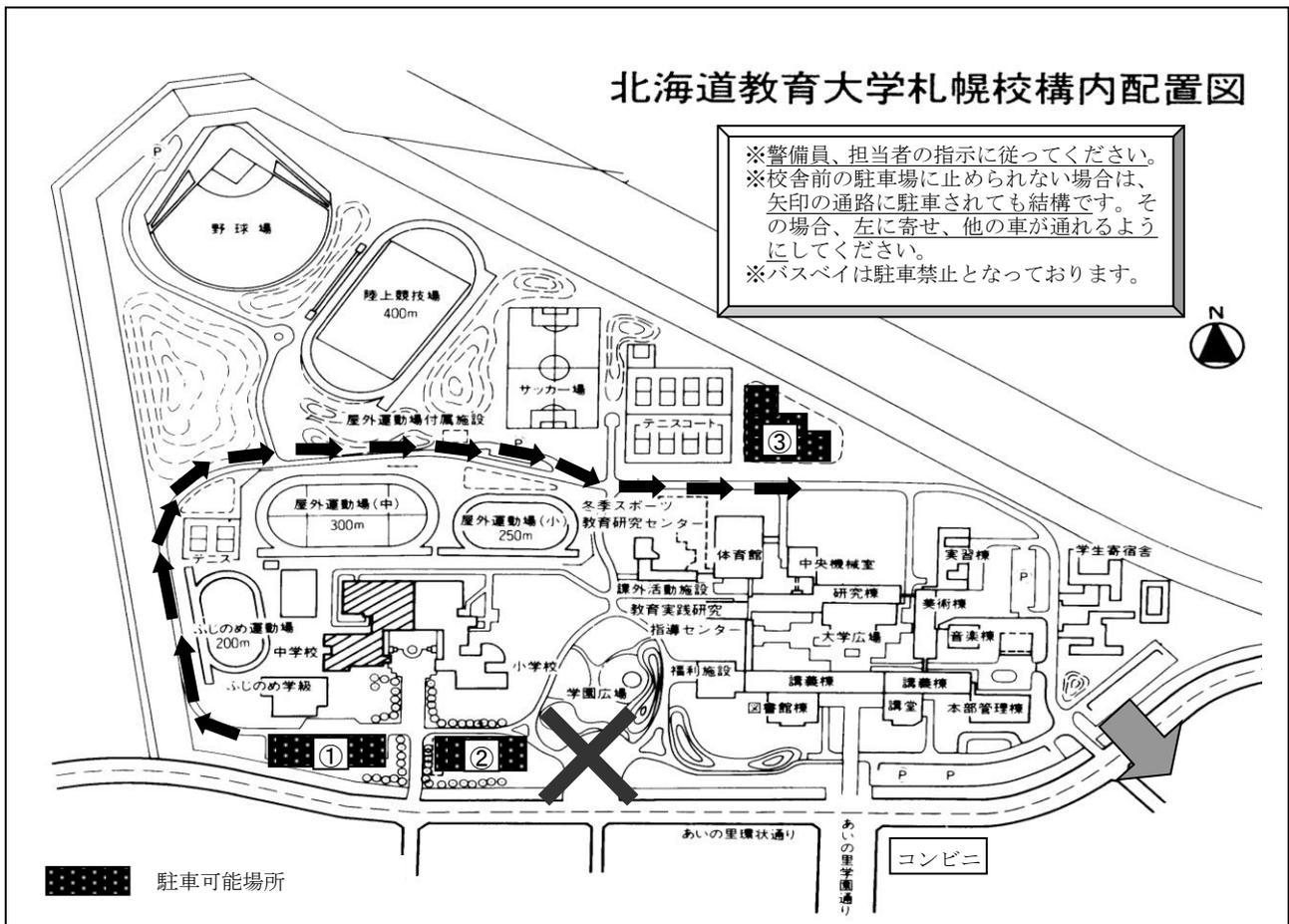
以上、個人情報に関わる本校の方針と掲載のご依頼をさせていただきましたが、様々なご事情により、お電話番号の記載や顔写真の掲載等に不都合なご家庭がありましたら、主幹教諭（新井）まで、ご連絡いただきますようお願い申し上げます。



## 本校駐車場の利用について

保護者の皆様には、新型コロナウイルス感染症拡大に関わって、登下校の送迎にご協力いただき感謝しております。また今後事等で来校される場合に、多くの方が自家用車を使用されることが予想されます。その際は駐車場が混雑しますので、駐車場の利用について以下のようにお願いいたします。

- 警備員や係員の指示に必ず従ってください。
- 図の①、②の駐車場がいっぱいの場合は矢印に沿って通路の左側に寄せて縦列駐車をお願いします。  
くれぐれも左右両側に駐車しないようお願いします(両側に駐車すると進めなくなります)。
- 縦列駐車がいっぱいになった場合は、大学テニスコート横の③の駐車場を利用してください。
- お帰りの際は矢印の方向に一方通行でお進みください。
- ×印及びバスベイには進入・駐車しないようお願いいたします。



# 4月の行事予定

日(曜日)	行事等の予定	下校バス時刻(予定)
1(水)~6(月)	春季休業	
7(火)	新任式・始業式	12:10
8(水)	第75回入学式	
9(木)	体育着販売(1年生)	15:20
10(金)	委員・局員選出	15:20
11(土)		
12(日)		
13(月)	委員会・専門局会(三役決め) 職員会議	15:20
14(火)	学級写真撮影(全学年) 教育相談① 色覚検査(1年)	14:10
15(水)	教育相談② 色覚検査(1年) 研究日	14:10
16(木)	教育相談③ 色覚検査(1年)	14:10
17(金)	教育相談④ 色覚検査(1年)	14:10
18(土)	13:00 PTA 総会・ふじづる総会 14:10 PTA 各学年集会・各学年懇談会 15:30 PTA 役員会	
19(日)	※部活動不可	
20(月)	幹旋教材販売(朝)	16:20
21(火)	前期承認式 委員会・専門局会	16:20
22(水)	研究日	16:20
23(木)		16:20
24(金)	委員会・専門局会	16:20
25(土)	※部活動可	
26(日)	※部活動可	
27(月)		16:20
28(火)	体位測定	16:20
29(水)	昭和の日 ※部活動不可	
30(木)	研究日	16:20

※今後も新型コロナウイルス感染症拡大の状況によっては予定の変更を余儀なくされる場合がございますことをご理解ください。